

2019 年度一般社団法人新発田青年会議所

5 月例会事業

地域活性化アイデアコンテスト

～まだ会ったことのない君を、探している～

# 全アイデア紹介

主管 地域活性化委員会

## 最優秀賞作品 1

### 【タイトル】

阿賀北インスタフォトコンテスト

### 【内容】

概要:観光施設をチェックポイントにした写真コンテストをInstagramで開催

開催期間:約3ヶ月

ターゲット:日頃からインスタに投稿する人(メインは20代女性)

メインクエスト

「阿賀北観光名所巡り」

- 1、チェックポイントとして指定された阿賀北地域の観光施設に行って、その場所  
いいと思った写真を撮る。
- 2、写真にタグをつけて、Instagramに投稿する。
- 3、期間終了後、チェックポイント毎に、いいね数などを参考に、優秀作品を決定。  
Amazonギフト券などをプレゼント。また、基本のチェックポイント全てを達成した人  
の中から抽選で景品がもらえる。

サブクエスト

「阿賀北を味わおう」

- 1、阿賀北エリアで、協力いただける飲食店・お菓子屋さん・パン屋さんなどを募る
- 2、メインクエスト同様、行って→写真を撮って→タグをつけて投稿
- 3、期間終了後、各店舗ごとに優秀作品を決めてもらい、景品プレゼント。

## 【発信方法】

### 設サイト、Instagram 広告

新潟の影響力ある人（サッカー選手や、アーティストやモデル、アナウンサーなど）にも広告として、参加してもらえるとより良い。参加条件に、オフィシャルアカウントのフォローを入れる。オフィシャルアカウントでは、チェックポイントの歴史・豆知識などを紹介する。イベント期間後も阿賀北の情報がまとまったページとして残すことができる。

## 【地域活性化へのつながり】

地元の観光地は、意外に行ったことがなかったりするので、この機会に足を運んでもらい、知ってもらおう。初めての飲食店も、友人の投稿で見たから、行ってみようかな？となりやすい。Instagram は、広告ではなくユーザー視点の写真で、情報が探せるので、実際に、同じような属性の人が利用していることがわかると安心して利用できる。イベントを通して、最新の情報を増やして、調べた人がいた時に、行ってみたいなど思ってもらえたらいいと思う。

## 優秀賞作品 1

### 【タイトル】

加治川 冬の夜桜

### 【内容】

加治川の川沿いの桜、全てに桜色のイルミネーションを施す。時期は桜の咲かない時、冬のクリスマス辺りが望ましい。掛かる費用面に関しては、クラウドファンディングやふるさと納税を活用し、返礼品には専用の駐車場やオートキャンプ場を作り、年間契約で利用できる権利を与える。使用する電力は加治川の水力発電でまかなえばイメージが尚良い。

### 【発信方法】

強力な魅力があるので、ちょっとしたプレス・ニュースリリースで十分に注目が集まる。そもそも、このアイデア自体が本来の加治川の桜の発信手法。

### 【地域活性化へのつながり】

桜シーズンでは無い所で強力なインパクトを与え、本来の加治川の桜の周知に繋がる。加治川の土手沿いの美しさに注目を集め、人を多く集める事が出来れば、地域の活性化に必ず繋がる。かつて東洋一と言われた桜の名所を復活させたい。

## 優秀賞作品 2

### 【タイトル】

阿賀北トレジャーハンター

### 【内容】

GW期間など事前に阿賀北地域の小学生にトレジャーハンターとして阿賀北の宝（魅力）を発見してもらおう。どんな宝か、どこにあるのかを宝の地図として作成してもらおう。その宝の地図を一冊にまとめて夏休み前に県内の小学校へ配布。夏休みに冊子にある宝の地図を頼りに宝を探しに行く。

### 【発信方法】

子供が描いたリーフレット。それ自体が広告媒体としてパワーを持っている。子どもの両親、両祖父母と最低大人6人は高い関心を寄せる。

### 【地域活性化へのつながり】

子供発信ではあるが宝さがしに大人も同行する事で幅広い年代に阿賀北の魅力を認識してもらえる。

## 優秀賞作品 3

### 【タイトル】

農ミュージック農ライフ

### 【内容】

阿賀北エリアの漁師歌、農作業歌、民謡から阿賀北エリア発信の現代ミュージックまで阿賀北が生んだ音楽を集めたミュージックフェス風盆踊り大会。ポイントは宿泊が農家での民泊中心で行う事。キャンプにしても農家の敷地内として食住を体験してもらう。日本式の農業都市として阿賀北をトップランナーとして打ち出す。

### 【発信方法】

阿賀北地域の農産物に「農ミュージック農ライフ」割引券と農家さんの宿泊情報（料金、夕飯メニューなど）の紹介を掲載。

### 【地域活性化へのつながり】

阿賀北の農を中心とした文化にスポットを当てることで文化的な活性化と魅力の再認識を行う。また、宿泊可能とすることで顔の見える農産物から一歩さらに踏み込んだ付加価値を加える。

## 入賞作品 1

### 【タイトル】

トレイルランニングの聖地

### 【内容】

近年トレイルランニングの競技人口が増えています。新発田、胎内など阿賀北地域には沢山の山があります。そこで登山道とは別に新たにトレイルランニング専用の練習コースを開拓しトレイルランニングの聖地として県内及び全国に周知してもらい人に集まってもらうというのはいかがでしょうか？各地で登山者とランナーとの摩擦などがあると聞きます。鎌倉の件が有名ですが。なので専用コースがあれば人は集まります。近くに温泉などあればそちらの集客にも繋がります。またコースは休業中のスキー場などを一部使えば駐車場などの確保も出来るかと思います。年に数回大会なんか開ければ尚良いと思います。また紫雲寺記念公園周辺の松林なんかはクロカンコースとしてランニングコースを作るのも面白いと思います。自然が多いこの地域ならあちこちに良い場所がありそうです。

### 【発信方法】

今はインスタ、フェイスブックなどの SNS が発展してるので SNS や県内、県外で行われるトレランの大会でチラシの配布なんか良いかと思います。楕形で大会を開いている新潟県在住のプロトレイルランナーのとコラボして世界に発信しても良さそう。

### 【地域活性化へのつながり】

ランナーが集まり飲食、温泉施設なんかに貢献。また登山者との摩擦回避や差別化を図れてトレイルの地域と広まる。

## 入賞作品2

### 【タイトル】

匠の里

### 【内容】

各地区の匠が直伝！体験型観光！

例えば、新発田なら、和菓子職人と一緒に和菓子を作って、それをお土産として持ち帰ることができる。他、染め物、阿賀野市の三角ダルマ、笹神地区の竹カゴ、各地区の農業体験。野菜や果物の、収穫体験など。

### 【発信方法】

インターネットで宣伝。ユーチューブで体験の様子を配信。

### 【地域活性化へのつながり】

農業も商業も伝統工芸も多くの人に体験して知ってもらうことで、口コミで、全国に広がる。インスタやブログに、載せて貰えれば、さらに効果大！



## 入賞作品 3

### 【タイトル】

札ノ辻カップ

### 【内容】

ヨリネス新発田札ノ辻広場に超大画面を用意し、いまやオリンピック競技にも検討されている E スポーツのような大会を実況中継しながら開催。同時にコスプレ大会や駄菓子販売、ミニ四駆大会、玩具販売を行う子供の為のイベントを行う。

### 【発信方法】

リアルマリオカートで全国行脚。また司会者やゲストには著名人にお越しいただきこのイベントを盛り上げていただき、その著名人には SNS で発信していただく。

### 【地域活性化へのつながり】

今や最新ゲーム機はオンライン普及等、世代を問わず世界に向けた発信が可能となる。またこの大会開催にあたり、食べ歩き、買い物など商店街に経済的な波及効果の期待。訪れたい街、住みたい街へと生まれかわる。

## 入賞作品4

### 【タイトル】

お米パッケージ「美人画」デザインコンテスト

### 【内容】

阿賀北のお米を強烈なインパクトで全国にPRするため、阿賀北の画家の落谷虹児をオマージュした「美人画」のお米パッケージデザインを全国から募集。優秀作に選ばれた作品は実際にパッケージ化して販売する。しかも、パッケージ使用後は購入者がインテリアや、ポスターとして飾れるように促し、二次的な広報ツールとしても利用する。

### 【発信方法】

美人画のお米パッケージデザインを全国に募集し、マスコミやSNSで注目を集める。優秀作を実際にパッケージ化して、さらに衆知を図る。オシャレなデザインなので購入した人たちに、さらにポスターやインテリアなどとして掲示するよう促し、消費者が阿賀北のお米の二次的な広報者となるように仕向ける。

### 【地域活性化へのつながり】

阿賀北のお米のブランドと、芸術水準の高さのパッケージを通して視覚的にアピール。「美人画」というキーワードは話題になるので、全国に阿賀北を知らしめることができる。

## 入賞作品 5

### 【タイトル】

欲張りグランピング

### 【内容】

阿賀北エリアの地理的なリソースを活用したアイデア。阿賀北エリアは山、海、温泉地、畑や牧場がコンパクトにそろっているだけではなく、周辺エリアには新潟空港や新潟駅もあり高速道路の出入り口もあり交通の便がよい。なのに胎内のような星空が見れる自然豊富な田舎という実はレアな地域。そこで、本気のキャンプではなく。贅沢でラグジュアリーなグランピングを楽しめるエリアとして阿賀北地域を打ち出す。宿泊は海沿い、山沿い、が気分で選択可能なプランを用意。食事は阿賀北特産の食事を用意。海産系とお肉野菜系を選択可能にする。キャンプでネックのお風呂も月岡温泉までの往復バスを用意。悪天候の場合はバス車内で食事も可能とする。可能であれば、他のグランピングエリアとの差別化で冬は雪原となる田園地帯をかまくらグランピングとして活用したい。

### 【発信方法】

関東を中心とした主要駅や空港に「阿賀北の空気カン」を無料で自動販売機で発売。「阿賀北の空気カン」には阿賀北の魅力がぎっしり詰まっていてフォトジェニックな夕日や星空や交通の便の良さなど都会の人の興味をひきつける内容の広告(チラシ、フライヤー等)を入れておく。

### 【地域活性化へのつながり】

駅に設置することで東京などに集まる人たちにも認知してもらえる。結果、観光客増加。東京に遊びにいたり引っ越したりした新潟県人にもしっかりPR。「俺の地元だぜ」と広告塔になってもらい阿賀北への愛着心を醸成。

## 入賞作品6

### 【タイトル】

竹林を有効利用して、タケノコのまちづくり～竹やぶを減らして、タケノコ、メンマづくりプロジェクト～

### 【内容】

#### 1 竹やぶを減らして、タケノコ、メンマづくりプロジェクト

##### (1) 現状と課題

竹林が管理されないため、竹やぶが増加し、竹が過繁茂し問題となっています。阿賀北地域の美しい自然も破壊されてきます。

竹やぶを減らし、地域資源として有効活用することが望まれます。

阿賀北地域の竹林面積はどのくらいでしょうか？ タケノコ、竹を活用した商品づくりで収益はどのくらいあげられるのでしょうか？

##### (2) 目指す方向

①竹林を管理して、竹やぶ化、竹林の面積拡大を防ぎます。

竹やぶ化と面積の拡大を防ぐ方策は、現代農業の4月号(社)農山漁村文化協会に記載されています。

②竹林を管理して、タケノコの生産と販売、タケノコの消費拡大タケノコ加工品(メンマ等)の開発とブランド化

③竹を利用した工芸品、竹炭、竹酢液、土壌改良剤などの製品開発

##### (3) 期待される成果

①竹林の管理で、竹やぶ化、竹やぶの面積拡大を防ぎ、美しい自然が保たれる。

②竹林を管理し、タケノコの生産量大幅アップ、タケノコの消費拡大とメンマ等の製品開発

③竹炭、竹酢液、土壌改良剤などの製品開発と有利販売

④イノシシ等の獣害を軽減

⑤阿賀北地域の竹林から販売額10億円を目指す。

(4) プロジェクトのスタートに向けて

①市、JA、森林組合等関係機関に呼びかけて実態調査

②竹林再生プランを策定(案)、地域住民に提案

③地域住民、希望する市民がタケノコ生産組合(仮称)設立

各地域に1か所、実証圃の設置を目指す。

④本年度1か所スタートできるような取り組みに期待

## 作品 1

### 【タイトル】

新発田魅力写真コンテスト

### 【内容】

地元の方、観光客、関係者から自分の思う新発田の魅力、新発田で紹介したい人、モノ、コト、食べ物などを自由に応募してもらい写真コンテストを開催。

### 【発信方法】

TWITTER, INSTAGRAM, FACEBOOK など SNS、そしてそれを既存メディアに取材してもらう。

### 【地域活性化へのつながり】

地元の方は魅力を意識することが出来ますし、観光客や外部の方が見つけた魅力でみんなに気づき広がります。賞を取ったら人だけでなく、自由に投稿することでどんどん広がりますし、写真の良し悪しではなく、その魅力が自然に広がっていくような仕組み作り。

## 作品 2

### 【タイトル】

ペットイベント わんわん GoGo 月岡 2020

### 【内容】

ペットイベント、運動会、交流会など。アスパラの産地とは関係ないが、知ってもらうために沢山の人を増やしてまずは参加人数を集める。ペット受け入れ宿を増やすところかもしれませんが、都内だとペット婚活や、足回りと宿泊、イベント込みのツアーがありますし新潟初で始められたら素敵ですね。

### 【発信方法】

SNS CM 宿泊施設バナー など ネット特集露出。

### 【地域活性化へのつながり】

エリアにたくさんの人を呼び込み、産地のアピールと美味しい食べ方の提案。体験型、家族やペットと一緒に楽しめるものが旅行と兼ねて楽しめるのでいいと思う。茹でただけで食べてみる、揚げてみる、炒め物、スイーツ風な楽しみ方など広く新しい食べ方も提案し、体験してもらおう。

### 作品 3

#### 【タイトル】

月岡温泉娘

#### 【内容】

月岡温泉を PR するアイドルグループを作る。

#### 【発信方法】

ライブなどの活動をしていく。

#### 【地域活性化へのつながり】

月岡温泉を知ってもらい、ライブのためなどに脚を運んでもらうことで客足増加に繋がると考える。



## 作品 4

### 【タイトル】

聖籠ぶどう足踏みジュース

### 【内容】

聖籠の美味しいぶどうを足で沢山踏んで、誰がたくさん絞れたか競う。

### 【発信方法】

大会をするチラシや広告ポスター、SNS など。

### 【地域活性化へのつながり】

美味しいぶどうを食べるだけでなく、ジュースや料理にも使える事をアピールする。

## 作品 5

### 【タイトル】

小正月行事体験ツアー

### 【内容】

小正月行事は夏と違い、国内でも知らない方が多いと思います。聖籠町では1月に亀塚練馬（かめづかねりば）新発田市では2月に菅谷不動尊千日参り、赤谷どんつきまつり、月岡どんどまつり阿賀野市では1月に安田裸参りがあります。3市町村連携して1月ないし2月に集約してツアーとして旅行会社に販売や外国人観光客に、体験、見学して頂き小正月を知って頂く。

### 【発信方法】

3市町村の市長、町長ないし観光協会長がメディアに1月ないし2月に体験型ツアーの集約したことを町おこしとして取り上げてもらう。

## 作品 6

### 【タイトル】

地域の若者と共に、地域の誇れるシンボルを創り出すことで、都心への若者流出にブレーキをかけ、Uターンしてくる人々の増加に繋げ、活気のある地域を目指します。

### 【内容】

文部科学省「高等学校学習指導要領解」の改定に沿って、地域の進学校である新潟県立国際情報高校と協力して、地域愛を醸成する「魚沼学」の授業を地域の青年経済人が講師となり1年間、週1回50分の授業を受け持ち、地域の魅力は何か、地域を活性化させるにはどうしたら良いかを学生と共に1年かけて考え、事業を構築し、実行し、検証をしました。具体的な事業は、南魚沼の雪まつりを南魚沼市と「魚沼学」と協力して大幅にイノベーションし、日本の三大雪まつりの名に相応しい、地元の人が心から誇れる雪まつりに復活させよう！！という事業です。まず雪まつりとは地域にとって何の為にあるのかを学び、それを地域が誇れるシンボルにするにはどうすれば良いのか、そして実行するためにはどんな課題があるのか考え、具体的に事業計画を作成し様々な壁を国際情報高校の学生と市役所職員、観光協会職員そして地域の青年経済人と共に協力して乗り越え、南魚沼雪まつりを大きくイノベーションすることに成功しました。関わった高校生は涙し、将来は必ずこの地域に活躍できる人財になるとロ々に話をしていて、若者の地域愛の醸成と、地域の誇れるシンボルの創造にむけて、大きな一歩を踏み出しました。

### 【地域活性化へのつながり】

地域活性化に必要な若者の移住定住を促進するためには、住みたいと思う地域の宝が必要です。今回「日本三大雪まつりの復活」に向けた事業は誰もが地域に誇れるシンボルを創り雪国を愛する人々を創出することで、地域定住人口の増加、活力ある地域への変革に繋がると考えます。

## 作品 7

### 【タイトル】

体験型「農家と地域をつなぐレストランバス」

### 【内容】

体験農家レストランバス（昼食）米や野菜、果物の植える～収穫の体験 1 品（例えばアスパラ）を使って阿賀北エリアの宿泊宿&レストランでオリジナル朝ごはん or ランチの提供。

### 【発信方法】

web ショップで地場の野菜の販売、レシピも web で募集 種や苗を植える～収穫～調理を一連の動画にする（ドローンでも動画を撮る）。

### 【地域活性化へのつながり】

地場の野菜の生産者⇄その地域に住む人（宿・レストラン）が訪れる人を繋ぎ「もっと来てみたい」「今度は〇〇に行ってみたい」の意欲の促進 1 品のメニューを使う事で統一感が出るが、調理法は店さまざま。レストランマップを作ったり、インスタの活用で若者がもっと集まる街へ。

## 作品 8

### 【タイトル】

ゆるキャラ大集合！！みんなで踊れば怖くない！！

### 【内容】

私はよさこい和童のメンバーの一人です。あやめ祭、新発田まつりには必ず参加しております。人集めということも有りで、ゆるキャラ達にも参加して欲しいです。

### 【発信方法】

曲に合わせてゆるキャラ達にも踊って欲しいです。広報ポスターに誰が見てもわかるように PR する。

### 【地域活性化へのつながり】

人が集まる事によって、屋台の物が売れたり、また、踊りを通じて人と人との繋がりが、見ている人がチームに入って引きこもりにも貢献できるのではないのでしょうか？

## 作品 9

### 【タイトル】

撮ってもいい！阿賀北！

### 【内容】

地域の写真を撮って、フォトコンテストを行う。写真はスマホでも簡単に撮ることができるので、いいと思います。

### 【発信方法】

地域には回覧板やポスター、ケーブルテレビなどで発信する。地域外も含めてインターネットで発信する。

### 【地域活性化へのつながり】

地域の人も、改めていい場所・いいところを再発見できると思います。フォトコンテストの作品等がフェイスブックやインスタグラムなどで紹介されれば、地域外の人々も街を訪れるのではないかと思います。大変失礼ではございますが、「月岡温泉」まったく存じ上げませんでした。地域外の人々も知って、訪れるのではないかと思います。

## 作品 1 0

### 【タイトル】

阿賀北食堂

### 【内容】

ご当地の食品アスパラなどを使ってオリジナル料理を作る。

### 【発信方法】

各地で行われるお祭りやイベントに出店する。

### 【地域活性化へのつながり】

阿賀北の有名な物を知ってもらい阿賀北を全国に認知してもらおう。

## 作品 1 1

### 【タイトル】

ぽかぽか月岡

### 【内容】

新発田の温泉はたくさんあると思ったので家族でゆっくりしてもらいたいからぽかぽかにしました。

### 【発信方法】

ぽかぽか day を、設け地域の方にちょっとでも来てもらえるようにする。

### 【地域活性化へのつながり】

人が来て月岡温泉の飲食店やカフェなども温泉ついでに寄ってもらえるようになる。



## 作品 1 2

### 【タイトル】

サマーアスパラダイスフェスティバル

### 【内容】

アスパラを使ったスタミナ料理を提供し、子供たちが喜ぶイベントの開催(プール、アスパラくんを水鉄砲で的当て、アスパラを使った冷たいものの提供)アスパラで夏を乗り越えよう。

### 【発信方法】

ツイッターキャンペーン等をして、SNS 発信で広める。

### 【地域活性化へのつながり】

アスパラが健康につながるということを知ってもらい、売り上げと共に特産品ということを知ってもらう。

## 作品 1 3

### 【タイトル】

特産物大食い王

### 【内容】

新発田市の特産物であるアスパラガスや阿賀野市の特産物である牛肉、豚肉を使って、大食い対決をする。

### 【発信方法】

SNS 等を使って、現地の様子などをリツイートなどで拡散してもらおう。

### 【地域活性化へのつながり】

この地域ならではの特産物をたくさんの方々を知ってもらい、興味を持ってもらう。それによって新発田市、聖籠町、阿賀野市に来る人が増えると思うし、それが地域の活性化に繋がると思う。

## 作品 1 4

### 【タイトル】

阿賀北地域グルメ

### 【内容】

阿賀北地域のグルメを出店して地域の美味しいグルメを満喫してもらおう。

### 【発信方法】

ポスター・チラシ。

### 【地域活性化へのつながり】

地域の美味しいグルメがあると思ってもらえる。

## 作品 1 5

### 【タイトル】

つなげ 子供たちの笑顔

### 【内容】

色々な小学校から親子ペアでマラソン参加者を集め、たすきをつなぐ（その地域の名産を持って走る）。

### 【地域活性化へのつながり】

地域の名産を持って参加する事によって、名産を知ってもらい流通につなげる。（子供達にも農産物について興味、関心をもってもらう）

## 作品 16

### 【タイトル】

新発田芝桜しばしばパークフェスタ      または普通に「しばた芝桜まつり」

### 【内容】

新発田をイメージする「桜、あやめ」この期間の間を埋める芝桜をたくさん植えた公園を整備し地域内外から見学客を誘致する。何色かの芝桜をたくさん植え、新発田観光の目玉の一つとする。やや傾斜のある地積(?)が必要。

### 【発信方法】

SNS や雑誌、フリーペーパーなどにより発信。

### 【地域活性化へのつながり】

「桜」「あやめ」は有名になってきている。この桜とあやめの間期間に花開く芝桜をゆっくり見物できる場所をつくり、観光の一つとして発信する。芝桜は1か月ほど観られる期間があるので、この間に出店や移動販売店舗などの出店も可能。「新潟県 芝桜」でけんさくすると魚沼市くらいしかヒットしてこないの下越、他市町村より早くPRすることができる。

## 作品 17

### 【タイトル】

プロジェクションマッピング新発田

### 【内容】

プロジェクションマッピングを新発田市で開催する。新発田城またはカルチャーセンター側面の壁などにプロ作成のプロジェクションマッピングを投影。プロ作成は1本ごとに経費が大きくかかるので、他は新発田の四季などを映し出す。カルチャーセンターで可能であれば、新発田駅から電車で見に来る人も増えると思う。会場周辺は出店など出店し、飲食可能にする。

### 【発信方法】

広報媒体は全て使う。

### 【地域活性化へのつながり】

県北一の都市である新発田の知名度を上げるとともに「食」だけではないこと発信する事により新発田への集客増を図り、地域活性につながると思います。

## 作品 18

### 【タイトル】

「桜 lifeshibata」

### 【内容】

- 1 城址公園内、特に櫓付近や公園に桜を増植し 城と桜の街 を発信する。
- 2 桜を植えるにあたり、一般より募金を募る。また小中高校へも声を掛け「学年の桜」や「学校の名前の残る桜」を植える。学校の場合は生徒（保護者）より「一口いくら」というように実施する。
- 3 一般より募金を募る事、学校・生徒を関わらせる事で城址公園に対する市民の愛着感、親近感が醸成される。
- 4 経費は掛かるが桜のライトアップを毎年少しずつ増やし「夜桜でも新発田！」を大きくアピール。新発田はそこがヘタで損してると感じる。（ただしお金がかかるので5ヶ年計画くらいで少しずつライトアップ箇所を増設）・・・他地域を参考に。

### 【発信方法】

市報・学校、フリーペーパー、HP などにより発信。桜はインスタ映えするようになれば勝手に SNS 等で発信される。

### 【地域活性化へのつながり】

学生を巻込む、引き込む事で数年後のその桜を見に必ず帰ってくる。もしかしたら家族で「お父さんが植えた桜を見にいこう」帰ってくるという事は地域に少なからずお金が落ちる事につながる。時期は春に限られるので通年ではないが、1年の中で見たら春の大きなイベントになる。

## 作品 19

### 【タイトル】

ヒッチハイク 全都道府県いくまで戻れません！

### 【内容】

新発田、聖籠町、阿賀野ご当地キャラクターがヒッチハイクをして全都道府県たどり着くまで戻れないという企画。

### 【発信方法】

ヒッチハイクでついた地域に PR 活動を行う。ライブ配信。



## 作品 20

### 【タイトル】

阿賀北 花の妖精フォトコン

### 【内容】

阿賀北の様々な花の名所で、花と同じ色の服や小物を身につけた人が、ジャンプした瞬間を収めた浮遊写真を募集するフォトコンテスト

応募写真の条件

- ① 阿賀北にある、花の観覧ができる場所で撮ること
- ② 撮影する花と同じ色の服や、小物などを身につけ持つこと
- ③ ジャンプして、宙に浮いている瞬間を写真に収めること

※ジャンプするのは人に限らず、動物も可ジャンプする対象は年齢、性別など問わない花を荒らさないように注意喚起が必要。

### 【発信方法】

公式サイトや SNS での写真の公開

### 【地域活性化へのつながり】

花と浮遊写真、そして妖精という一つテーマに興味を持ってもらい、阿賀北の花の名所を訪れるきっかけにしてもらえると思う。

## 作品 2 1

### 【タイトル】

マルシェ

### 【内容】

マルシェのようなイベント。地元食材販売ブースや畜産業の方からはふれあえる子豚とか子牛とかとのブースや新潟のアーティストなどのブースとかお祭りのようなイベントを、定期開催。遠方で来れない人にはネットでの販売もできたりするといいで

### 【発信方法】

SNS や FAAVO など

### 【地域活性化へのつながり】

地域の特性を知ってもらえる。人が集まることで流通が発生するし、クチコミで広がるのもいい。

## 作品 2 2

### 【タイトル】

フルーツリズム

### 【内容】

新発田の特産品である越後姫、聖籠の特産品であるさくらんぼ、ぶどう、梨、桃などの収穫体験ツアーを行い、月岡温泉、ざぶ〜んなどの温泉で入浴を楽しんでもらい、宿泊してもらう。

### 【発信方法】

新潟日報、Teny などに取り上げてもらう。

### 【地域活性化へのつながり】

新発田、聖籠も果物で有名であることを認知してもらえる。宿泊してもらうことで地域にお金が落ちる。

## 作品 2 3

### 【タイトル】

サイクリングラリー

### 【内容】

赤谷方面のサイクリングロードは旧赤谷線が走っていた所と聞いたので、旧駅ごとにスタンプをおいてサイクリングしながらスタンプラリーも楽しんでもらう。

### 【発信方法】

ネット配信やテレビ中継

### 【地域活性化へのつながり】

サイクリングロード途中にある木広場での野菜販売は好評ですが、あまり広く知られていないので、その地点もスタンプラリーに加えてみる。広まれば米倉方面は駐車場スペースも多く取れる場所が多いのでその他のフリーマーケットなどを広げていけるのではと思います。

## 作品 2 4

### 【タイトル】

今夜は阿賀北で一杯！

### 【内容】

現在、新潟市、中条、村上エリアなど近隣エリアの人が飲み会&食事に阿賀北エリアの飲食店をほとんど利用しない。

「飲みに行ったら行ったら帰りどうしよう・・・」「そもそも新発田に何があるの？」  
上記の 2 大不安要素が候補から外される要因と仮定。そこで阿賀北と新潟方面、村上中条方面をつなぐ夜限定往復バスを無料運行。(19:00 各地出発。帰りは 23:00 阿賀北発位を想定)

バス自体にラッピング広告を施す。バス停留所では飲食店のメニューや外観をブースで紹介。乗車後の移動中バス車内では阿賀北地域の飲食店舗のオススメメニューの試食会や特産品の試食会を行う。到着後気に入った店舗に飲みに行ったり、バス内で気に入った特産品をそのバスで購入。課題である「往復の交通手段」と「何があるかわからない不安」の 2 つを解消しつつ阿賀北地域の食を知ってもらう。

### 【発信方法】

大学周辺、オフィス街、駅前などで「阿賀北屋 2 号店」を開店。ランチタイムに阿賀北地域の飲食店のオリジナルお弁当を販売。広告塔として活用。

### 【地域活性化へのつながり】

阿賀北地域の食に関して。どんな物があるのか周辺エリアの方々に知ってもらえる。新潟市街、村上エリアは観光客も多く訪れる場所なのでそこでの PR は県外や海外の方々への PR 効果も期待できる。

## 作品 2 5

### 【タイトル】

第 1 回月岡  温泉グランプリ

### 【内容】

月岡温泉（一回 500 円で入れたり食事を屋台のようにして少しずつ安価で提供する。他にも温泉を試飲、コンテスト日限定の旅館料理も出す）の旅館をできる限り開放する。その後「温泉の気持ちよさ」「料理の美味しさ」「温泉の不味さ」（何かを混ぜてどこが一番飲みやすいか？でもいい）でどこの旅館が一番かを決める。

### 【発信方法】

このイベントハッシュタグ「#まずい温泉」「#月岡グランプリ」などを作り来場者に発信してもらう。Twitter、Instagram など。おもしろい投稿をくれた人に手拭いプレゼントなど。

### 【地域活性化へのつながり】

月岡の温泉以外の魅力に気付ってもらう。→うさぎ焼き、団子、地酒など。もっと気軽に立ち寄れる場所になる。このイベントをキッカケに月岡温泉のリピーターが望める。←新発田・阿賀野、聖籠に足を運んでもらえる。ワクワクファームで、この他の野菜の美味しさを知ってもらえる。SNS に投稿して貰うため、数多くの情報が SNS 上に残る為、長期の影響がある。

## 作品 2 6

### 【タイトル】

日本一住みたくなるマチづくり～多くの人に住みたくなる「まちなか活性化」プロジェクト～

### 【内容】

1、多くの人に住みたくなる“まちなか活性化”新発田市の中心街では、空き家、空き地、空き店舗の増加、生活者の減少と高齢化など、空洞化が進み活力が低下しています。(駐車場が目立ち、駐車場のマチという感じもします)今後、さらに人口減少、少子高齢化が急速に進み、マチの活力低下が予見されています。これらに対応し、住みたくなる“まちなか活性化”プロジェクトの取り組みが緊急な課題となっています。以前は多くの市民が街中に行き物、飲食、映画鑑賞、イベントの参加などで楽しんだものですが、現在は、街中に出かけることがあまりありません。どうしたら街中が活性化し、にぎわいを取り戻せるのでしょうか。

2、住みたくなるマチづくりの目指す方向

①多くの人々が、楽しく、安心して、住みたくなるようなマチづくり緑と花が咲き乱れる美しいマチづくり(東京都町田市に感動)

②空き家、空き店舗、空き地など遊休資産を活かす課題解決手段の検討。エリアを設け、中核店舗の整備(ウオロク等)、新発田の特産品販売共同店舗、農産物直売所、農村レストラン、企業誘致(IT企業等)、若者が住める住宅、介護施設、一人暮らしの高齢者が住める集合住宅、学生住宅、ふれあい交流施設、保育園、幼稚園、塾、病院、銀行、映画館等。今後、高難者の1人暮らしが急速に増加します、街中に高齢者の集合住宅の整備が緊急な課題と考えます。

③市民の起業家支援

④補助事業の活用、大学、企業、研究機関等との積極的な連携

3、期待される成果

まちなか生活者の増加(子ども、若者、高齢者が混住して暮らすマチ)緑と花が咲き乱れ

る美しいマチづくり。高齢者が安心して住めるマチづくり。若者、女性、高齢者等の働く場の確保。移住・定住・交流人口、U・Iターンの増加。空き家、空き地、空き店舗の有効活用。地産地消を重視し、個性豊かな店舗づくり。マチづくりの取り組みを積極的に情報発信、視察者が増加し、観光交流人口の増加。

#### 4、プロジェクトのスタートに向けて

- ①まちなか再生を考える会の設立(仮称、商工会議所青年部)現状と課題の把握、目指す方向を考える
- ②まちなか再生で成果をあげている地域の事例調査、市民にも参加を呼びかけ(成果をあげている地域があります・四国地方等)
- ③行政等への提案と要望
- ④市民参画のまちなか再生会議の設立(仮称)



## 作品 27

### 【タイトル】

美しい豊かな自然・農地を守り、元気な農村地域づくり～赤谷元気・しだれ桜の里と観光山菜園づくりプロジェクト～

### 【内容】

#### 1 赤谷元気・しだれ桜の里と観光山菜園づくりプロジェクト

##### (1)現状と課題

赤谷地域に素晴らしい、美しく素晴らしい「しだれ桜が咲いています。(数本ですが、きれいなサクラの木、山桜もあります)赤谷地域は人口の減少、少子高齢化、空き家、空き地、耕作放棄地の増加で活力が低下しています。魅力的な赤谷づくりでシ・U・I ターン、移住者の受け入れ等の取り組みが緊急な課題となっています。美しい自然、農地を守り、活力ある地域づくりを各市町村で重点地域を決めて取り組むことが有効と考えます。

##### (2)目指す方向

空き地、耕作放棄地等を活用して、しだれ桜の里づくりを進める。森林公園、ダム、湯乃平温泉、鉱山跡などの資源の活用と新発田市が所有している牧草地、空き地、耕作放棄地等を活用して、観光山菜園(ワラビ、うど、コゴメ、フキノトウ等)、きのこ園等を造成、赤谷地域の魅カアップで、観光交流人口の増加を目指す。明るい話題、目標を持って赤谷の人たちを元気に、地域住民に市民が積極的に協力、支援する体制づくりを進める。

##### (3)期待される成果

①加治川の桜、カルチャセンターの桜、赤谷のしだれ桜(山楼)で新発田市が桜の名所となり、観光山菜園、森林公園、温泉、ダム、鉱山の歴史などを活用し、観光交流人口が大幅に増加する。将来的には、米倉、川東地域への展開を目指す。

②赤谷地域住民が、楽しい目標ができ、農地が美しく管理され、移住者も増加し、地域が元気になり、限界集落の脱却を目指す。

③赤谷地域の地域づくりが、他の農村地域に波及し、地域づくりの重点的な取り組みがなされ、農村地域が元気になる。

(4) プロジェクトのスタートに向けて

①赤谷のしだれ桜の里づくりを提案(迪埦づくり協議会等)

②桜の里づくり、観光山菜園の事例調査(福島県、小千巻市等)

③新発田市への提案と要望

④元気な赤谷・しだれ桜の里づくり協議会の設立(仮称)又は NPO 法人の設立

⑤しだれ桜オーナー制度の検討(小千谷市山本山で実施している)子の誕生、成人、卒業、結婚、還暦などの記念に、しだれ桜を植栽しオーナーになる。(例、大苗移植で2～3万円)商工会議所の会員、市民等の寄付(オーナー)で毎年100本植え付け。

## 作品 28

### 【タイトル】

しばたの豊かな自然、きれいな水を活かした食のマチづくり～農商工連携による食のマチづくりプロジェクト～

### 【内容】

農商工連携による食のマチづくりプロジェクト

#### (1)現状と課題

新発田商工会議所青年部が主催する城下町しばた全国雑煮合戦は、第 22 回ふるさとイベント大賞を受賞しました。雑煮合戦が定着し、多くのお客様が新発田市を訪れること高く評価しています。しかし、雑煮合戦が単発の事業で終わっているのが残念です。全国雑煮合戦の取り組みを活かして、日本一元気な食のマチづくりプロジェクトを進めることが望まれます。雑煮合戦では、地元のもち米を地元の企業が加工し提供、地元の酒蔵が地元の酒米を積極的に使用、アスパラガス料理を飲食店が提供など農商工連携の取り組みが増加し成果をあげています。

#### (2)目指す方向

- ①しばたの豊かな自然と農地、きれいな水を活かした、安全・安心な農畜産物生産
- ②農商工連携による農産物の六次産業化とブランドの確立
- ③地産地消の推進

雑煮合戦がイベントだけで終わるのではなく、宿泊施設や食堂等で一定期間(11月～3月)もち料理のメニューを開発、提供する。農家と企業、宿泊施設、食堂等が契約し、阿賀北産の米、もち米、酒米、加工米、野菜、果物、畜産物を提供する(地元産 50%を目指す→現状は?)米では、こだわりの美味しい米を提供(厳密な食味検査)、地元の米使用 100%を目指す。(宿泊施設や飲食店等)地域重点品目の設定(農商工連携で決定)

聖籠町 サクランボ、ブドウ、ナシ、野菜等

阿賀野市 トマト、イチゴ、イチジク、野菜等

胎内市 スイカ、メロン、肉類、野菜等

新発田市 リンゴ、イチジク、アスパラ+ガス、イチゴ、牛乳等

.お酒、お菓子類は地元産を優先

④都市生活者、生活協同組合、大学等と積極的に交流し、顧客づくり、地域のリピーターの増加を図る。

### (3)期待される成果

①農業が元気になり、意欲的な農業後継者が確保され、地域が活性化

②プロジェクトの情報発信や都市部生活者との交流で、リピーターが増加、観光交流人口が大幅に増加する。温泉宿泊施設等への宿泊客の大幅な増加が期待できる。

③農地が適正に管理され、美しい自然、景観が保持される。

### (4)プロジェクトのスタートに向けて

①新発田商工会議所青年部が企画・提案。

②当面はもち料理の提供について、宿泊施設、飲食業組合との話し合い。

③農商工連携、地産地消の推進について、関係機関で話し合い食のまちづくりビジョンの策定と展開。

## 作品 29

### 【タイトル】

緑・花がいっぱい、美しいまちづくりで観光交流人口の拡大～新発田城など観光資源の魅カアッププロジェクト～

### 【内容】

#### 1 新発田城を核とした観光資源の魅カアッププロジェクト

##### (1)現状と課題

新発田城の周辺公園(新発田城址公園、西公園、アイネスしばた)の魅力が年々低下していると感じています。桜の木が老木になり、傷害、衰弱した木が目立ちます。現状の公園では、新発田城を訪れる観光客や市民は感動を受けません。桜の木を改植、緑と草花が咲き乱れるような公園づくりで、魅力をアップし、市民の憩いの場、観光交流人口を増やすために必要と考えます。

##### (2) 目指す方向

- ①緑と花が咲き乱れる美しい経園づくりの会(仮称)の設立
- ②桜の木の計画的な更新(大苗移植)と管理(樹勢回復と枯れ枝の剪定、桜が育つ条件備.排水対策等 4 カルチャセンターの桜の元気を見てください)
- ③公園整備計画を作成、樹木、バラ、ツバキ、草花などを植栽(城址公園の隣接池,市所有地に素晴らしいツバキがあります)
- ④桜の木の大苗の植栽による早期更新、オーナー制度の検討(企業、個人等、5-7 年間はオーナーの名札を表示)
- ⑤草花管理ボランティアの募集(草花管理の研修を兼ねながら)市内の小中学校、高校、敬和学院大学等へも参加を要請
- ⑥新発田市役所、文化会館、アイネスしばた、新発田城址公園、西公園を一体的に美しいまちづくりを進める。

### (3) 期待される成果

- ①新発田城が魅カアップし、観光客、市民が多く訪れるようになる。
- ②緑・花がいっぱい、美しいマチづくりが、新発田の観光施設、学校、公共施設、家庭まで波及し、美しい、幸せな、マチづくりが実現する。
- ③オンリーワンの地域活性化の取り組みが、情報発信され、視察者が増加し、新発田のリピーターが増加し、宿泊客の増加、農畜産物のブランド化、食品産業の販売拡大など経済効果が大きくなる。

### (4) プロジェクトのスタートに向けて

- ①商工会議所青年部で実態調査
- ②市民からアイデア募集
- ③公園の整備計画の作成
- ④ボランティアの募集、草花塾の開設
- ⑤桜の木オーナー制度の検討と募集

## 作品 30

### 【タイトル】

広がれ！阿賀北 元気 100 人の輪

### 【内容】

積極的に活動(特産品の生産、まちづくりイベント企画、店主)している人をリレー形式で、紹介する。笑っていいもののテレフォンショッキングの様に。

### 【発信方法】

Facebook 3分動画で。内容を印刷物(カードやガイドブック)にする。スタンプラリーや町(人)巡りも出来る。

## 作品 3 1

### 【タイトル】

日本一!の若大将社長

### 【内容】

子供社長を沢山増やす。お金の経営を、学び…名刺を作る。資金繰り、スタッフ集め…などのリアル!ロープレ。

### 【発信方法】

基本 SNS や、チラシ配り。



## 作品 3 2

### 【タイトル】

新発田クラフトフェスタ in アイネス

### 【内容】

全国の攻防の人達を呼び、県内外から新発田に来てもらう。規模も100工房くらい集める。子供から大人まで楽しめるイベント。工房も有名なところを呼び、新発田の雑貨・飲食・ファッションショップなどたくさん出店してもらう。物がいい店などちゃんと調べる。新発田をアイネスで歩いて知れる。

### 【発信方法】

SNS, ラジオ、テレビ。

### 【地域活性化へのつながり】

アイネス→新発田城→新道など新発田の店でお金を使ってもらう。月岡→アイネスのバスなど。それを目的として、県内外の工房ファンたちでにぎわう観光客が増えたらいいと思う。

## 作品 3 3

### 【タイトル】

レンギョウの街新発田！！

### 【内容】

紫雲寺地区は、春に「レンギョウ街道」と言われるほどレンギョウが咲きます。桜が咲く前から開花して、約一か月程と花期が長いのでその間に桜が咲き、雪柳が咲き、モクレンと続きます。春一番の黄色い花は、人々を明るく元気してくれます。それが新発田市全体に広がれば、この時期の目玉・観光スポットになります。レンギョウは虫がつかず、病気に強く、成長が早い。挿し木でよく増やせて低予算で済みます。植えて4～5年もすれば素晴らしい景観になると思います。

### 【発信方法】

「加治川の桜」のように最初の活動は地味かもしれませんが、新発田市全体にレンギョウが咲くころには黙っていても取材に訪れ発信してくれるはず。

### 【地域活性化へのつながり】

新発田市のどこでも観光スポットになります。固まって咲いたらそれほどインパクトのある風景になるからです。公園のまわり、広場の周り、学校の周りに植えます。家庭の庭にも植えてもらいます。花が終わったら新芽からレンギョウ茶ができます。(紫雲寺ではそれ用に植えて畑にしています) お茶にしたら通年販売など流通させられます。今ではお茶からいろいろなものを作っています。クッキー、パン、麺に混ぜるなど・・・お茶の販売も表参道で宣伝も始めました。通年販売できるなら、専門の農家さんなどができたり増えたりするといいですね。春、黄色い花畑の「迷路」などできると子供たちも喜ぶかな。休耕田の活用にも。

## 作品 3 4

### 【タイトル】

聖籠町のニューフェイス「せいろう焼き」で聖籠町をアピール

### 【内容】

聖籠町商工会青年部で開発した聖籠町の特産品「せいろう焼き」の販売を行い、聖籠町の魅力を感じてもらい、きっかけ作りをする。聖籠町が生産量県内1を誇る「サクランボ」を使ったジャムをクリームに練り込み、聖籠町のマスコットキャラクターである「緑丸」を型どったスイーツとして「せいろう焼き」を販売することで聖籠町を知ってもらい、

### 【発信方法】

せいろう焼きデビューイベントとして、NGT48のメンバーから聖籠町のイベントにてせいろう焼きを手渡しでお客さんに渡してもらい、町民に限らず多くの人々にPRする。聖籠町商工会青年部でイベント出店することで、聖籠町を印象づける。

### 【地域活性化へのつながり】

さくらんぼを使ったジャムが入っていることから、さくらんぼの名産地であることを認知してもらい、さくらんぼの流通に貢献する。また、聖籠町のマスコットキャラクターである「緑丸」の形にすることで、聖籠町として認知してもらいやすく、イベント限定の「せいろう焼き」をきっかけに聖籠町を訪れてもらう機会を増やす事が出来る。また聖籠町商工会青年部がイベント等で元気よく対応する事で、活気溢れる人情味にふれてもらい、聖籠町にまた来たいと感じてもらい、

## 作品 3 5

### 【タイトル】

阿賀北おもてなしツーリズム ～阿賀北の食と酒と景観を巡るローカルツーリズム～

### 【内容】

阿賀北エリアを3～4エリアに分け、各エリアに点在する酒蔵を訪れ、ツーリズムの一番のポイントは、道中の巡回バスでの地元の人（ガイド役）との触れ合いです。その地域の観光業を支えてきた飲食、宿泊に関わるヒトやコトの過去から今にいたる想いに触れることができます。道中は、いわゆる景勝地と呼ばれる名所だけでなく、ヒトとコト（酒、食、宿など）を結ぶ地元が誇れる場所の「再発見」をテーマとしたおすすめスポットを体験できるのも、このツーリズムの魅力です。参加者にはツーリズム参加が一目でわかる通行証を首にかけける形でも OK ですし、蔵元の地酒を楽しめる専用グラス（椀）を受け取って参加証の代わりとする形でも OK です。

### 【発信方法】

阿賀北ツーリズムの開催にあたっては青年会議所が運営元となるホームページの開設が必要となります。ツーリズムの主軸が阿賀北エリアの食と地酒を楽しむツアーを基本としており、地元の酒蔵や飲食店の協賛を得ることが次のステップとなります。事務局が地域の活性化を目指して、地域のパートナーとベクトルを合わせることで何よりの成功のカギとなります。単発イベントではなく毎年の恒例行事として地元はもとより、全国からツーリズムの賛同者を呼び込む事を目指します。

- ① 阿賀北ツーリズム公式サイト
- ② ポスターによる観光所での掲示
- ③ 協賛店の SNS による紹介

## 【地域活性化へのつながり】

飲食業の活性化 ・各エリアに点在する酒蔵巡り

- ・休憩地点や蔵元に地元飲食店による郷土料理（酒の肴）の販売

観光資源の再発見 ・地元と結びつきの深いヒト、モノ、コトを紹介

- ・バスの道中で阿賀北のローカルコミュニケーションが楽しめる

物流宿泊への波及 ・バス会社などの既存観光産業の活性

- ・ツーリズムオフ期間中のリピート訪問

- ・ツーリズム期間中の宿泊業への波及

- ・恒例化による阿賀北ツーリズムファンの増加

・阿賀北ガールによる一部巡回ルートでのツーリズムガイド

・ツーリズムのリピートを狙った1回では全て巡れない巡回ルート

・ツーリズム参加証としての専用グラス（御猪口、榊）を販売

・全ルート巡回者には阿賀北トラベルマイスターなどの認定（特典付）